

建築は未来への手紙



2024
150th
ANNIVERSARY

広島大学創立 75+75 周年記念事業 講演会・おりづるタワー見学会

建築家 三分一博志

広島大学大学院客員教授



2024.8.31 | 土 | 14:30 (開場・建築展「水」インタビュー動画上映 14:00 -)

広島国際会議場国際会議ホールヒマワリ

主催：広島大学工学部(事業委員会：建築学プログラム) 共催：(一社)日本建築学会中国支部、(公社)日本建築家協会中国支部広島地域会
協賛：(一社)日本建設業連合会中国支部、広大建友会
後援：デンマーク王国大使館、外務省、広島県教育委員会、広島市教育委員会、(公財)福武財団、(一社)広島県建築士事務所協会、
(公社)広島県建築士会



3

三分一博志 | Hiroshi Sambuichi



Photo Takehiro Goto

■略歴 1968年生まれ / 1992年東京理科大学卒業 / 2011年～デンマーク王立芸術アカデミー教授(非常勤) / 2017年日本・デンマーク外交関係樹立150周年親善大使 / 2024年～広島大学大学院客員教授

“人にも地球にも認めてもらえる建築を目指して”

三分一博志は、広島の自然に学び育ち修道高校を卒業後、東京理科大学理工学部建築学科で建築学を修める。現在も広島を拠点に「建築は地球の一部である」という理念のもと、瀬戸内地域を中心とした唯一無二の建築を生み出している。その「人にも地球にも認めてもらえる建築」を目指す姿勢は、The Daylight Award(デンマーク・スイス)を受賞するなど現代のグリーンアーキテクトの第一人者として海外でも高く評価されている。

瀬戸内国際芸術祭作品「犬島精錬所美術館」は、自然のエネルギーを利用した建築として日本建築学会賞・日本建築大賞を史上初のダブル受賞。「直島ホール」は、日本建築学会賞、村野藤吾賞、BCS賞を受賞。「宮島弥山展望台」からの眺望は、ミシュラン・グリーンガイドの三つ星を得るなど、建築を通じて瀬戸内地域の自然、伝統文化の発信と地球環境の再生を試みている。

世界各地の講演会に招かれ、2017年には日本・デンマーク外交関係樹立150周年親善大使としてシステアナ美術館(CISTERNERNE)で三分一博志建築展「水」を行うなど、国際親善交流などにも取り組んでいる。

■主な受賞歴 The Daylight Award(デンマーク・スイス)、日本建築学会賞、日本建築大賞、BCS賞、村野藤吾賞、吉岡賞他多数

■主な講演会 ニューサウスウェールズ大学(2012 シドニー)、The Japan Society(2015 ニューヨーク)、Le Carreau du Temple(2018 パリ)、Japan House(2019 サンパウロ)、東京大学(2022 東京)、デンマーク王立芸術アカデミー(2023 コペンハーゲン) 他多数

■その他主な作品 「おりづるタワー」「Wood Egg お好み焼館」「自然体感展望台・六甲枝垂れ」「三輪窯」「エアー・ハウス」「ストーン・ハウス」「北向傾斜住宅」

広島大学建築グループ / Hiroshima University Architecture Group

■三分一博志 講演会 (CPD2単位)

「建築は未来への手紙」

開 場：14:00 (建築展「水」インタビュー動画上映)

講演会：14:30 - 16:30

会 場：広島国際会議場国際会議ホールヒマワリ

広島県広島市中区中島町1-5

申 込：事前予約制・参加無料(定員500名)

■三分一博志と巡るおりづるタワー

日 時：2024年8月31日(土) 17:00 - 18:00

会 場：おりづるタワー

広島県広島市中区大手町1丁目2-1

申 込：事前予約制・参加無料

対 象：高校生・大学生(定員：60名)

■申込み方法

事前予約が必要です。右記QRコードの申し込みフォームによりお申込み下さい。

※定員になり次第締切



① 瀬戸内海国立公園 宮島弥山展望休憩所(広島県 2013年) © 新建築社写真部

② おりづるタワー(広島県 2016年) © 新建築社写真部

③ Cisterne Pavilion 「the Water」(デンマーク 2017年) © Jens Markus Lindhe

